

KCC Construction Consultant 会報

itakyusyu

発行人

北九州市小倉北区
堅町1丁目6番8-101KCC事務局
石松 毅彦

TEL 093-561-8283

FAX 093-561-7373

E-mail info@kcc-group.net

令和8年度 定時総会

令和8年5月22日(金)リーガル
イタルホテル小倉で正会員24社が
出席し定時総会を開催しました。
議案は令和7年度決算、令和8
年度予算、及び、理事・監事・専
務理事選任人事です。それぞれ慎重
な審議の上、原案どおり承認可
決されました。

■令和8・9年度役員紹介

定時総会及び理事会において次
の方が役員に決定しました。

(理事・監事は名簿順)

会長 糸永卓見(株太平設計)

副会長 香原靖之(九和設計(株))

副会長 児島克典

(株)吾水総合コンサルタント

理事 高田 竜(株アルファ)

理事 安部義美

(株)三洋コンサルタント

理事 清本英一

(株)シビルコンサルタント

理事 田口勝也

(株)東亜コンサルタント

理事 北九州営業所

理事 門司雅道

(株)福山コンサルタント

北九州本社

監事 尾道一虎

(株)おのみち設計技術

監事 坂本敏弘(計測検査(株))

専務理事 石松毅彦

《相談役》 松尾禎泰(株)松尾設計

長年にわたって会長を務めてい
ただいた松尾前会長には、今後も
当協会へのご支援をお願いし、相
談役に就任していただきました。

■令和7・8年度決算・予算

(一) 令和7年度収支決算

一般会計決算額

1, 799万円

特別会計決算額

2, 071万円

(二) 令和8年度収支予算

一般会計予算額

1, 695万円

特別会計予算額

28万円

※特別会計 令和8年度は必要経
費のみ予算計上。

■令和8年度事業方針

「事業継承」(受注確保等)や人材
の確保・育成等を取り巻く環境は
厳しさを増しています。

令和8年度は、前年度同様、正
会員相互の連携を深め、様々な課
題に取り組むこととします。

(一) 会員相互の交流促進

北九州市との関係強化への取り
組みをはじめ様々な協会活動の基
盤となる正会員の連携・相互理解
を更に深めるよう取り組みます。

また、賛助会員の協力を得て、

技術研修会やゆめみらいワーク事
業に取り組みます。

① 意見交換会

年に一度、正会員・賛助会員
が一堂に会する「場」です。会員
の皆さまの意見や要望を頂き、
より一層、有意義な交流の場と
なるよう工夫します。

② 部会運営

部会では、建設コンサルタン
ト業務に係る課題解決、技術力
向上、事務の効率化に取り組む
とともに、KCC活動の情報発
信に取り組みます。合わせて、
部会員の交流の場を設けます。

③ 厚生事業

日常の業務とは異なり、会員
の交流、特に、若い方々の交流
を深める視点からイベントを実
施します。

④ 周辺市町へのPR活動

荻田町・行橋市など国道10号
方面、遠賀四町・福津市など国
道3号方面に連担する市町、更
に直方市・飯塚市などの筑豊地
域の市町に、KCC活動状況や
正会員情報の提供など継続し、
地域貢献の継続・拡大に努めま
す。

(二) 北九州市との関係強化

地域をよく知る地元企業として
北九州市と連携し、近年激甚化す
る災害対応等北九州市全体の安
全・安心のまちづくりに取り組み
ます。

① 災害時支援・協力活動

令和8年度も迅速な対応を図
ることができるよう、休日も含
めて連絡体制を整え、災害復

旧・地域貢献に努めます。

② 合同研修会

「合同研修会」は、市職員とK
CC会員の両者が同時に参加す
る研修です。

業務に必要な設計指針・基準
等の改善点の修得・周知を図り
ます。

③ 令和8年度予算説明会

北九州市関係部局から、令和
8年度予算説明を通じて、土木
設計業務の現状・見通し等の情
報を収集します。

④ ゆめみらいワーク

ゆめみらいワークは、高校生
や中学生の職業観の醸成、地元
企業・学校等への理解促進、将
来の地元就職に繋げることを目
指すイベントです。

KCCは、北九州市技術監理
局が取りまとめる「明日の北九
州市を創る建設業」の構成員と
して出展しています。令和8年
度も賛助会員の協力の下、充実
した内容となるよう努めます。

(三) 研修・人材育成 技術研修会

技術研修会は、KCC発足時か
ら綿々と続く重要な事業です。

令和8年度は、賛助会員や技術
委員会・部会から提案を受け、設
計技術、建設工法や材料知識の習
得等を目的に開催します。

(四) 事務事業の継続的な見直し

令和7年度の事務事業の執行状
況を踏まえ、費用対効果による事
務事業を継続的に見直し、KCC
活動の充実に努めます。

令和8年度 意見交換会

定時総会に引き続き、同ホテルにて令和8年度意見交換会を開催しました。来賓の皆様、正会員、賛助会員合わせて100名の方にご出席をいただき、盛会となりました。

◎意見交換会は、令和8・9年度役員紹介に続き、新たに会長とされた糸永会長より開会のあいさつがなされました。

糸永会長 あいさつ(骨子)

前会長をはじめ、歴代理事並びに監事の皆様のご尽力に、深く敬意を表するとともに、これまで構築されてきた信頼関係を大切に、これからの時代に合った協会運営と地域の未来につながる取り組みに尽力してまいります。

ご案内のとおり、日頃から行政の皆様とも様々な場面で意見交換をさせていただいております。

本年3月、武内市長から当協会との意見交換の場をいただきました。

北九州市が抱えるインフラ整備、人材確保、災害対応など地域を支える様々な課題について率直に意見を交換させていただきまし

た。

地域インフラを支える上で大変重要であると感じています。

その中で行政と民間がそれぞれの立場で努力するだけではなく、これまで以上に意見を活発に交換し、連携して課題解決に取り組むことが大切です。

今、北九州市を取り巻く環境は大きく変化しています。

人材不足や技術継承の課題に加え、地域の技術や人材をこれからも地域の中でしっかりと活かしていくためには、今こそ皆で知恵を出し合うべき時期に来ていると考えています。

さらに、近年、激甚化する災害対応においても、地域をよく知る地元企業として、私たちが果たす



役割はますます大きくなっています。行政と民間、そして会員企業同士が、それぞれの立場を尊重しながら、北九州市全体の力を高めることが大切と感じています。

私自身も、現場の声をしっかりと伺いながら、会員企業の皆様、行政の皆様との対話を大切にし、風通しの良い協会づくりに努めてまいります。

本日の意見交換会が、北九州市の安全・安心を支える社会インフラの維持発展について、皆様と率直に意見を交わし、相互理解をさらに深める有意義な機会となれば幸いです。

そして、これまで築いてきた信頼関係をさらに発展させ、北九州市の未来のために、行政・民間が一体となって前に進みたいと考えています。

◎会長挨拶の後、ご多忙の中、ご臨席をいただいた来賓の皆様をご紹介させていただきます

【来賓の皆様】

武内和久	北九州市長
石川達郎	技術監理局長
廣中忠孝	上下水道局長
山内清次	都市戦略局指導部長
竹島久美	都市整備局道路部長
田口智康	港湾空港局 港湾工事担当部長

◎来賓を代表し武内市長から次のとおり、力強く、温かいメッセージを賜りました。ここに、ご挨拶の内容をご紹介させていただきます。

武内北九州市長 祝辞

本日は、一般社団法人北九州市建設コンサルタント協会意見交換会がこのように盛大に開催されますことを心からお慶びを申し上げます。

平素から北九州市の社会資本整備、まちづくり、市民の皆様の安全・安心を支えておられる皆様に心から感謝を申し上げます。本日、北九州市の職員たちにもお声掛けをいただき、誠にありがとうございます。

松尾前会長、そして、新たに就任された糸永会長、このお二方のリーダーシップ、これを支えらる多くの会員の皆様の並々ならぬご尽力に深く感謝を申し上げます。

今、糸永会長からお話がありましたとおり、3月に意見交換の場を持たせていただきました。非常に私は学びがありました。

実際に膝を交えると、本当に切実な今の状況に対する危機感、問題意識、あるいは人材確保に対する中長期的な危機感などをお伺いしました。また同時に皆様を取り組んでおられる道路、橋梁、上下水道、港湾といったこのまちを支える骨格を形づくる高度な技術力と、この地域を知り尽くした知見、この深さを学ばせていただき

ました。

安全で機能的なまちをつくるために、建設コンサルタントの皆様が不可欠です。皆様の力が今後も十分に発揮できるように、私達は精一杯、パートナーとして、一緒に波を乗り越えていきたいと考えております。

特に人材確保、これはどの業界も非常に苦労していることです。やはり皆さんの技術力、情熱をしっかりと引き継いでいける人材確保に、簡単ではありませんが、是非チャレンジしていきたいと思

います。同時に、皆さんのご努力ご尽力もぜひ当然ながらお願いを申し上げます。

ぜひ一緒に未来をつくる、この街を一緒につくる仲間としての輪を広げるために一緒に頑張っていきたいと改めて思います。



も十分に発揮していただきたいと思います。

人件費、資材費の高騰などの課題があるとはいえ様々な形で対話の機会、対話の質を高め、一緒にこの波を乗り越えていきたいと思っています。

これまで以上に、この難局を乗り越えるために、北九州市、そして御協会との連携、これまで以上に強固なものでなければならぬと考えております。

皆様の仕事、明日の北九州市をつくる誇り高い仕事として選ばれるようなまちづくり、そして、これまで以上に皆様が存分に力を発揮できるような環境づくり、ここに向かって、北九州市といたしましても頑張っていきたいと思っております。

下関北九州道路、昨年末に都市計画決定いたしました。洋上風力は3月2日にスタートしました。黒崎バイパスの全線開通を令和9年度と決定をいたしました。来年の8月には北九州空港の滑走路3,000メートル化もいよいよ完了いたします。

様々な大型プロジェクト、様々なインフラの強化を私たち北九州市の誇りある社会基盤・土台として、社会活動、経済活動がますます発展できる、そのような北九州市を共につくって参りましょう。

◎市長からのご祝辞につづき、乾杯、意見交換・懇親会となりました。

さらに、賛助会員の皆様にはステージでの「1分間メッセージ」を



お願いしました。

大変和やかな雰囲気の中で、市長はじめ来賓の皆様には、多くの出席者のご歓談いただき、また、各テーブルでは会話の輪が広がるなど有意義な懇親会となりました。

今後とも「意見交換会」の充実に努めて参りますので、ご意見・ご提案をいただければ幸いです。



令和7年度 事業報告

(一) 災害対応

8月豪雨による災害復旧のため、8月12日(火)から14日(木)に北九州市から道路4か所、緑地・公園2ヶ所での災害応急対策の要請を受け、5会員に対応して頂きました。

(二) 合同研修会

下水道部会と下水道整備課合同で、「下水道施設の防食」研修会を実施しました。(表①参照)

(三) 技術研修会

下水道部会、及び、賛助会員の企画提案をいただき3回開催しました。(表②参照)

(四) 下水道BCP訓練への参加

北九州市と広島市は、「災害時を想定した合同訓練の実施に関する覚書」を締結し、両市の支援・受援体制の強化に取り組んでいます。

令和7年度は、北九州市で大規模地震により下水道施設に被害が発生したと想定した合同訓練が実施されました。

KCCから下水道部会(株)太平洋設計及び(株)吾水総合コンサルタント(部会委員2名が参加しました)。

(五) 受託事業

① 令和7年度浸水被害箇所調査検討業務委託

8月豪雨に伴い市内75地区の浸水被害について、浸水原因の特定、簡易的な対応策を検討しました。

② 北九州市広島市合同下水道BCP訓練補助業務委託

下水道BCP訓練における応急復旧調査計画立案訓練、応急復旧調査実施訓練に係る運営補助。

(六) 周辺市町村PR活動

北九州市近郊の市町及び県土整備事務所にKCCへの理解と認知度を高めるため、厚生部会・部員が分担して、「会員名簿」「会報誌」を2回配布しました。

(七) 厚生事業

厚生部会による企画・運営事業として会員相互の親睦を深めるため、令和7年9月19日(金)に『令和7年度厚生事業・ボウリング大会、表彰式』を実施しました。

(八) ゆめみらい2025

「日本SPR工法協会」(株)ヤマウチ・積水化学工業(株)の参加)及び、日本ヒューム(株)にご協力いただき、12月11日・12日の2日間、北九州メッセにて出展しました。

① 合同研修会の概要

開催日	講 師	内 容	参加人数
7月9日(水)	下水道整備課長	ガイダンス	56名
	日防協 技術顧問	管路更生、マンホール更生における設計手法	
	日防協 技術委員	防食マニュアルと対象施設別対策方法	
	JERコンクリート補改修協会	下水道管路施設(管・マンホール)の腐食対策技術、他自治体の動向	

② 技術研修会の概要

開催日	講 師	内 容	参加人数
第1回	9月26日(金)	ダクトイル鉄管協会 ダクトイル鉄管によるパイプ・インパイプ工法 設計と施工 ICTを活用したダクトイル鉄管管路の施工管理	22名
第2回	10月22日(水)	〈日本乾溜工業(株)コーディネイト〉	25名
		第一部 【災害復旧や急傾斜対策などで検討可能な工法の提案】	
		旭化成アドバンス(株)	
		擁壁、護岸に係る工法解説	
		ヒロセ補強土(株)	
		地山補強に係る工法解説	
		東京製綱(株)	
		落石補強に係る工法解説	
第3回	10月29日(水)	第二部 【公園の休憩施設や園路の改修・長寿命化対策の提案】	30名
		(株)コトブキ	
		公園施設等の資材、修繕の解説	
		トミナゴコーポレーション(株)	
		公園園路等のアスファルト舗装に関する景観、耐久性向上の解説	
第3回	10月29日(水)	積水化学工業(株)	30名
		管渠更生工法の概要と特殊設計事例の紹介	
		(株)ヤマウチ コーディネイト	
第3回	10月29日(水)	下水道既設管路耐震技術協会	30名
		既存下水道管路施設の耐震対策	
第3回	10月29日(水)	日本ヒューム(株)	30名
		新設から維持管理まで支える下水道ソリューション	

展示説明では「下水道」が生活に密着し、大切な施設であることを知ることができるよう、様々な準備と工夫をしていただきました。

北九州市建設コンサルタント協会(KCC)は、北九州都市圏域(18市町)の社会資本の整備、点検・診断、維持保全の推進に貢献します。

災害時には、持てる技術力を駆使し、その復興・復旧に貢献します。

未来の市民生活の向上を図り、広く社会公共の福祉の増進に貢献します。

1. 正会員一覧

(50 音順)

(株)旭技研設計コンサルタント
(株)アルファ
(株)ウエダ
(株)押川測研
(株)尾上設計コンサルタント
(株)おのみち設計技術
九和設計(株)
九州コクド(株)北九州事務所
計測検査(株)
(株)吾水総合コンサルタント
(株)サンプランアイ
(株)三洋コンサルタント
(株)シビルコンサルタント
ジーアンドエスエンジニアリング(株) 北九州営業所
(株)祥栄設計
(株)スペースシビル設計事務所
(株)太平設計
(株)東亜コンサルタント北九州営業所
(株)西日本測研社
日興コンサルタント(株)
日鉄鉦コンサルタント(株)北九州営業所
(株)福山コンサルタント北九州本社
北九設計(株)
(株)松尾設計

2. 賛助会員一覧

(50 音順)

アーマライングス(株)
(株)柏木興産
(株)九コン 北九州営業所
九州ベルテクス(株)
黒崎播磨(株)セラミックス事業部
(株)ケイ・イー・エス
小倉セメント製品工業(株)
下村コンクリート工業(株)
ジオスター(株)九州支店
西武ポリマ化成(株)九州営業所
積水化学工業(株)環境・ライフラインカンパニー 西日本管路更生営業所
東亜グラウト工業(株)九州支店
東洋産業(株)
日本乾溜工業(株)北九州支店
日本ジッコウ(株)九州営業所
日本ステップ工業(株)九州営業所
日本ヒューム(株)北九州営業所
日之出水道機器(株)九州営業所
ヒロセ補強土(株)
水谷建設工業(株)北九州営業所
メタウォーター(株)北九州営業所
安川オートメーション・ドライブ(株)
矢作建設工業(株)九州支店
(株)ヤマウ北九州営業所
(株)ヤマウチ